

わくわくチャレンジ広場【葛飾区】

活動場所	学校内	学校外	■主な活動場所 区立小学校内の専用室（メインルーム）、校庭、体育館等
	○		
開催日数	約 150 日/年間		■開催日 主に月～金 授業終了後～18 時 （実施日・時間は学校によって異なる）
参加人数	20 人/1 日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型	■参加対象 当該小学校在籍授業（対象学年は学校によって異なる）
	○	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム	■申込み手続き 登録申込書をメインルームに提出
	○	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型	
	○		

活動紹介

「わくわくチャレンジ広場」は、主に放課後に学校の施設を利用し、地域の方（児童指導サポーター等）の見守りのもと、子どもたちが安全に過ごせる居場所を提供しています。

■基本は自由遊び

主な活動場所は、メインルーム、校庭、体育館の3か所です。子どもたちは各活動場所で自由に遊ぶことができます。

■プログラム

自由遊びに加え、子どもたちに様々な体験の機会を提供するために、プログラムを実施しています。

- ・学習プログラム（主に学校の宿題をサポート）
- ・文化プログラム（フラワーアレンジメント教室、茶道教室等）
- ・スポーツプログラム（ミニバスケット教室・サッカー教室等）



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 児童指導サポーター等は各学校の運営委員会委員長の推薦により決定する。
- 配置人数 各活動場所に2人以上の児童指導サポーターを配置
- 運営体制 自治町会、PTA、学校関係者などで構成する運営委員会を設置し、運営方針の協議、助言を行っている。

葛飾区の実践

■全教室数 49 教室（区内の全小学校）

■事業目的

学習や遊び、文化・スポーツ活動、体験活動等を通して、異学年の児童や地域の大人との交流を図り、児童の自主性、社会性及び創造性を養い、児童の健全育成に寄与するとともに、これらの活動を地域の人材が支援する仕組みをつくり、地域の教育力の向上を図る。

■事業の成果等

地域の方の見守りの中で、子どもたちが安全かつ安心して遊ぶことができ、学年の異なる子ども同士や様々な年代の大人との交流を通して、自主性、社会性及び創造性を育む機会となっている。